

トリムカップ 2015 第 7 回全国女子選抜フットサル大会九州予選

開 催 要 項

1.大会名称

トリムカップ 2015 第 7 回全国女子選抜フットサル大会九州予選

2.主催

九州フットサル連盟

3.主管

(一社)佐賀県サッカー協会フットサル委員会 佐賀県フットサル連盟

4.特別協賛

株式会社日本トリム

5.後援

九州サッカー協会

6.協力

株式会社ミカサ

7.大会期日

平成 27 年 1 月 24 日(土)・25 日(日)

8.試合会場

佐賀県総合体育館 〒849-0923 佐賀市日の出 1 丁目 21 番 15 号 Tel.0952-32-2131

HP http://www.seika-spc.co.jp/saga-undo/?page_id=26

9.参加資格 **(以下の方針で検討中)**

- ①一般財団法人日本フットサル連盟に加盟承認された県フットサル連盟の選出チームであること。
- ②前項の県フットサル連盟に加盟する複数のチームから選抜された選手により構成されたチームであること。

※ 日本フットサル連盟加盟の女子チームが無い県の場合、または 1 チームの場合は、日本フットサル連盟所属の男子チームに登録し参加することで条件を満たすことができる。この場合各県及び地域リーグ規定で追加登録締切日が過ぎている場合でも、この大会のためにやむを得ず登録をしなければいけない場合は認めることとする。

なお、18 歳以下のフットサルみなし登録者については①②の条件を満たせばサッカーの

選手証がフットサル選手証の写しとなることを認める。この場合 18 歳以下の選手が所属しているチームが日本フットサル連盟に所属していること(加盟料入金済)を各県連盟理事長によって確認されていなければならない。

上記の参加資格は九州大会のみに適用され、全国大会については登録方法が変更になる可能性がある

- ③第 1～2 号のチームに登録された 2002 年 4 月 1 日以前に生まれた女子選手であること。
- ④第 1～3 号のチームに登録された選手であること。
- ⑤第 1～3 号に定めるチームには、1 チームあたり 4 名までの外国籍選手の登録を認める。但し、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーすることができない。
- ⑥公益財団法人日本サッカー協会のフットサル選手証の写し(写真貼付されたもの)を持参していること。持参していない場合には、当該試合の出場を認めないことがある。

10.参加チーム

九州各県代表 1 チームの計 8 チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。

11.競技形式

- ①1 次ラウンド 8 チームを 4 チームずつ 2 グループに分けて変則トーナメント戦を行い、各グループ上位 2 チームが決勝ラウンドに進出する。変則トーナメントで同点の場合は、次回の対戦を決定するために PK 方式を行う。
- ※1 次ラウンドにおける順位決定方式は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

予選リーグ

- (1)当該チーム間の対戦成績
- (2)当該チーム間の得失点差
- (3)当該チーム間の総得点数
- (4)グループ内での総得失点差
- (5)グループ内での総得点数
- (6)下記に基づく警告、退場ポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ii) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

(7)抽選

注：「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- ②決勝ラウンド 上位 4 チームによるトーナメント戦を行う。(3 位決定戦は行わない。)

12. 競技会規定

2014 年度公益財団法人日本サッカー協会既定の「フットサル競技規則」による。

ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

①ピッチサイズは原則 40m×20mとする。

②使用球はMIKASAフットサルボールとする。

③競技者の数

(1)交代要員の数は 9 名以内とする。

(2)ベンチ入りできる人数は 13 名(交代要員 9 名以内・役員 4 名以内)とする。

④競技者の用具

(1)シューズは靴底の接地面が紺色もしくは白色のフットサルシューズのみ可能とする(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)。

(2)すね当てを着用のこと。

⑤プレーの時間は 1 次ラウンド・決勝ラウンド共に 30 分間(前後半各 15 分間)のプレーイングタイムとする。

⑥ハーフタイムのインターバルは、原則として 7 分間とする(前半終了から後半開始まで)

⑦試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決定しない場合)

1 次ラウンド：引き分け(次回の対戦を決定するためPK戦を行う)

決勝ラウンド：前後半 10 分の延長戦を行う。それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

⑧本大会期間中、異なる試合で警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

ただし、1 次ラウンドでの警告累積は決勝ラウンドへ持ち越さない。また、1 次ラウンド最終戦で警告を受けたことによる出場停止については、1 次ラウンド終了時で失効する。

⑨本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できずそれ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

13. 参加申込

①参加申込書に記載しうる人員は、1 チームあたり 26 名(役員 6 名、選手 20 名)を上限とする。

②申込締切日 原 紙 平成 27 年 1 月 7 日(水) 18:00 必着

データ 平成 27 年 1 月 7 日(水) 12:00 必着

③申込先 原 紙：参加申込書兼大会登録票、プライバシーポリシー同意書

〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出 2-1-11 佐賀県スポーツ館内

(一社)佐賀県サッカー協会 佐賀県フットサル連盟 理事長 江頭亮太 宛

データ：参加申込書兼大会登録票、メンバー提出用紙

①佐賀県フットサル連盟 理事長 江頭亮太 宛

sffegashira@yahoo.co.jp

②九州フットサル連盟 理事長 吉村大作 宛

Mexico869002@yahoo.co.jp

④参加申込書兼大会登録票には必ず県フットサル連盟理事長の印、県サッカー協会会長印または県フットサル委員長印を捺印すること。

⑤選手変更は 3 名を上限に可能とする。(公財)日本サッカー協会発行の変更届に記入後、必ず県フットサル連盟長の印を捺印し、代表者会議にて原本 1 部コピー 15 部を監督会議にて届け出ること。

※選手変更の対象となる選手は、第 9 条の定める参加資格を満たしていること。

⑥参加申込の手続き(郵送・データ送信)については、必ず県フットサル連盟理事長が行うこと。

14.参加料

¥30,000 を代表者会議時に徴収する。

15.ユニフォーム

ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP/GK 用共)。

(1)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

(2)番号は整数の 1 から 99 を使用し、0 は認めない。1 はゴールキーパーのために用意される。

(3)ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(4)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

(5)パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号をつけること。

(6)ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(7)その他の事項については、当該年度公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則する。

16.表彰

優勝・準優勝チームに賞状を授与する。

17.組合せ

九州フットサル連盟において抽選し、決定する。

18.代表者会議

平成 27 年 1 月 23 日(金) 19:00～

佐賀県総合体育館研修室

19.その他

- ①各試合競技開始時間の 70 分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいてメンバー表の回収、フットサル選手証写しの確認、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。なおチームの代表者は監督であること。
- ②大会規定に違反し、その他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。
- ③試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ④大会期間中の事故については、主催者は一切の責任を負わない。参加選手は傷害保険(スポーツ保険)又はそれに準ずる物に加入しておくこと。
- ⑤今大会の優勝チームは、平成 27 年 3 月 27 日(金)～29 日(日)に、宮城県仙台大学で開催される全国大会への出場権を得る。